



給食だより



2024年2月



まだまだ寒さが身に染みる時期、暦の上では2月3日に節分を迎え、2月4日に立春を迎えます。

植物や生き物は厳しい寒さにじっと耐え、春に向けてどんどんエネルギーを蓄えていきます。保育園で過ごす子どもたちも大きく羽ばたくためのパワーを少しずつ蓄えています。給食がその一助になることを願いながら、一生懸命サポートしていきます！



食育の風景

楽しい経験がたく
さんできました♡

ミニピザ作り(ろば)1月23日

元気いっぱいのおろば組さんが挑戦したのは、餃子の皮をピザ生地に見立てた「ミニピザ」づくり。先生の話静静地に聞いて、具材が配られる時もしっかりと手はお膝。丁寧にケチャップを塗って、好きな具材を選んでチーズをたっぷり。出来上がりのおいしさに、おかわりも沢山していました！

乾物を戻してみよう(幼児クラス)1月30日

干しいたけ・春雨・わかめ・高野豆腐・ひじきの乾物を、お湯を入れてその変化を楽しみました。どんどん大きくなるわかめや高野豆腐にみんな興味津々の様子でした。

さんいく保育園清澄白河



節分のおはなし



実は「節分」とは季節の節目の事を指しているため、年に4回あります(立春、立夏、立秋、立冬の前日)。特に厳しい冬から暖かな春を迎える2月の節分はおめでたいとされたため、「節分の日」として現在でも残っています。

◆豆まき◆

豆まきは中国から伝わった「追儺(ついな)」と呼ばれる鬼払いの行事の中にある「豆うち」が始まりといわれています。年の数(または年の数+1)の豆を食べて、健康と無事を祈ります。」



◆ヤイカガシ(焼嗅)◆

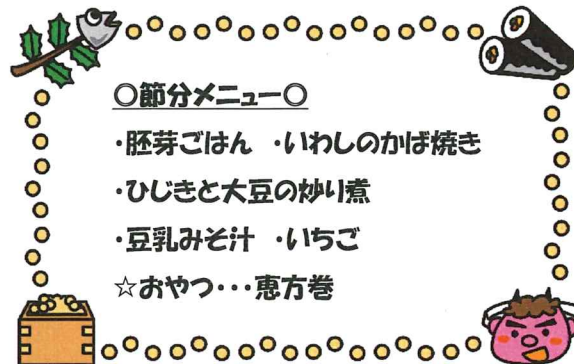
ヒラギの枝に焼いたイワシの頭を刺したものを。玄関などに飾り、鬼を払うとされています。



◆恵方巻◆

鬼の金棒に見立てた恵方巻を恵方の方角を向いて、黙って最後までかぶりつくことで福を招き入れることができるとされています。主に関西地方で広まったといわれています。

今年は東北



○節分メニュー○

- ・胚芽ごはん ・いわしのかぼ焼き
- ・ひじきと大豆の炒り煮
- ・豆乳みそ汁 ・いちご

☆おやつ...恵方巻

大ニは外
福は内



2月の食育



◎梅干しおにぎり(はと組) ◎味噌づくり(ろば組) ◎クッキーづくり(ひつじ組)